

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム 古都の森

## 目標達成計画

作成日：令和3年2月9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	新規参加者を増やす為にも、広報の配送先を広げてはいかがでしょうか？	参加者が少なく同じ方がずっと参加している為新規参加者を増やしていく必要がある。	参加してくれる人だけでは無く、入居されているご家族に運営推進会議の議事録を送り会議に関心を持ってもらう。また、参加して頂けるように面会時等に話をする。入居時にも運営推進会議についての話をする。	6ヶ月
2	11	家族との連携を深めるためやスタッフがケアに専念をしやすくするためにも、専門医へはご家族に受診を介助してもらっては如何でしょうか？	ご家族と連携を取りながら受診介助を行う。	受診介助は今まで通り職員で対応を行う。だが、受診の結果を伝えるだけではなく受診時にご家族の方も一緒に付き添いをされるか確認をし付き添い可能な場合は一緒に受診して頂き、職員と一緒に直接医師の話等を聞いていただく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。